

あのとときの常呂・写真館

VOL 28

(1953年)

昭和28年7月19日 豊川公民館落成



上：門に「川治保育所」の看板があります

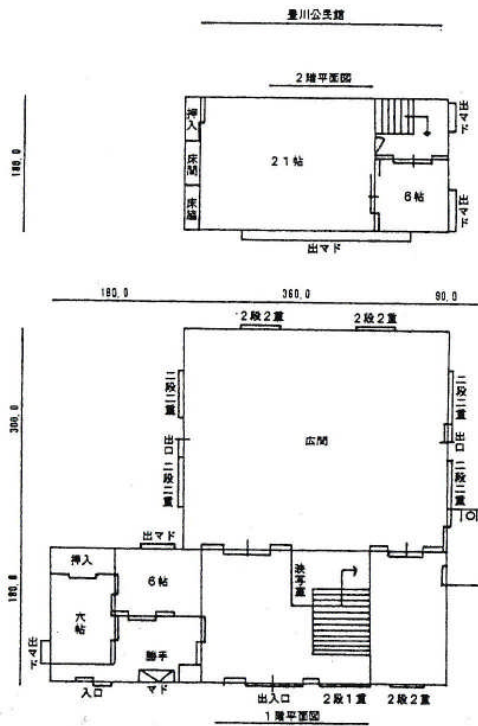


▶ 公民館落成までの経過を「豊川区開基百年記念誌」から抜粋して紹介します

昭和24～25年頃から古くなった青年会館にかわり、新しい会館を望む声上がり、国有林から払い下げを受けた丸太を部落民が出役して山から切り出し、青年団が中心となって浜佐呂間の製材所まで運んで製材を行い、昭和27年から基礎工事に着手、28年7月19日に落成を祝いました。

当時、この公民館は管内でも立派な建物で、町内ばかりではなく、管内の青年団活動にも利用されていました。

また、映画・芝居などがたびたび行われ、



地域住民の憩いの場の中心となっていました。昭和35年からは川治保育所としても利用され、52年に川治保育所新築まで使用されました。

「イワケシュ郷土史」では、豊川青年団が団員の共同作業で蓄えた益金10万円を公民館建設資金として寄付し、地域の人たちから感謝されたことを伝えています。

増築・改修を加えながら、平成元年に豊川地区農業改善センターの完成に伴い解体されました。

- 豊川公民館で行われた記念的な催し
- * 昭和35年5月1日
公民館内に川治保育所開設
 - * 昭和38年11月26日
常青協と町教委共催の青年大会開催
 - * 昭和39年5月13日
豊川老人クラブ「寿会」発足式
 - * 昭和49年3月31日 寿会10周年記念式典



左上：豊川公民館の平面図

左：昭和39年5月13日発足の豊川老人クラブ「寿会」
* 背景に豊川公民館

下：昭和40年代の豊川市街

